

白岡市空家バンク（案）について

1 目的

白岡市空家バンクは、市内の空家等及び空き地（以下「空家等」という。）の利活用等を行うことにより、定住の促進による地域の活性化を図り、良好な生活環境の保全及び安心な街づくりの推進に寄与することを目的として実施します。

2 定義

空家バンクの用語の意義を次のとおり定めます。

- (1) 空家等 空家等対策の推進に関する特別措置法第2条第1項に規定する空家等及び市内に所在する土地であって、現に使用されていないもの又は近く使用されなくなる予定があるものをいう。
- (2) 所有者等 空家等に係る所有権その他の権利を有し、当該空家等の売却又は賃貸を行うことができる者をいう。
- (3) 空家バンク 空家等の売却又は賃貸を希望する所有者等から申込みを受けて登録した情報を、空家等の利用を希望する者に対して提供する仕組みをいう。

3 協定の締結

公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会埼玉支部（以下「協会」という。）と空家バンク媒介に関する協定を締結します。

4 市の役割

空家等を売りたい・貸したい方から提供を受けた物件の情報を登録し、市のホームページ等で広く一般に公開するとともに、利用を希望する方に情報を提供します。

空家バンクにおける空家の売買・賃貸の媒介業務は協会の会員業者に依頼することになります。

5 協会の役割

協会に所属している会員の中から、契約・交渉をする担当媒介者を紹介していただきます。紹介いただいた担当媒介業者の媒介により、物件の所有者と利用希望者との契約交渉を行っていただきます。

6 空家バンク登録要件等

空家バンクに登録できる物件は次の(1)から(9)までの全てに該当する物件であることを条件とします。

- (1) 老朽、損傷等が著しい管理不全な状態の空家等でないこと。
- (2) 登記済みの建物及び土地であり、所有者等と登記名義人が同一であること。

- (3) 建物及び土地の所有者が同一であること。ただし、建物及び土地の所有者が同一でない場合は、当該所有者から同意を得ていること。
- (4) 所有者等の全員が本制度の目的を理解し、及び賛同し、並びに物件の登録を承諾していること。
- (5) 抵当権等の所有権以外の権利が設定されている場合は、その旨を空家バンク登録カードの中に明示していること。
- (6) 法令等の規定に違反する物件でないこと。
- (7) 競売に付されている物件でないこと。
- (8) 申込日現在において、当該空家等を目的物とする媒介契約が締結されていないこと。
- (9) その他市長が空家バンクへの登録が適当であると認めた空家等であること。

7 空家バンクの利用登録ができる対象者

空家バンク制度にご賛同いただける方で、白岡市に移住・定住を希望し空家の賃借や購入を希望する方ならどなたでも登録できます。

なお、利用登録は白岡市環境課で受付します。

8 空家等の登録者と空家等の利用希望者の交渉

利用希望者には空家バンク利用申込書を提出していただきます。提出後、速やかに市から申込みがあった旨を希望物件の所有者及び物件を担当する媒介業者へ連絡します。

その後、物件を担当する媒介業者の媒介により、物件の所有者と利用希望者との契約交渉を行っていただきます。

なお、契約交渉は物件を担当する媒介業者が行いますので、個人間の直接交渉は認めておりません。